

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績

(単位：円)

No.	事業名	総事業費	(財源内訳)				事業の概要・効果
			国補助金	県補助金	臨時交付金	一般財源	
1	図書消毒機購入事業	1,122,000	0	0	1,122,000	0	多くの方が触れる図書館の本を消毒する機械を購入し、感染症拡大の予防に努めました。
2	新型コロナウイルス感染症に関する支援策PR事業	596,596	0	0	596,000	596	国や県、町が実施するコロナ支援策を周知するため、6/7と6/21の2回、新聞折込チラシによるPRを行いました。
3	中学校体育館換気対策工事	1,199,000	0	0	1,199,000	0	福崎東中学校体育館ギャラリー(2階)が換気できない状況であったため、開閉のできる工事を実施し、感染予防に努めました。
4	庁舎感染症拡大予防対策事業	386,346	0	0	386,000	346	役場庁舎および保健センターの窓口にアクリルパーテーション等を設置し、接触および飛沫感染の予防対策に努めました。また、職員や来庁者用の手指消毒液を購入・設置し、各々が感染予防の意識向上に努めました。
5	学校施設等感染症拡大予防対策事業	3,607,252	0	0	3,600,000	7,252	子ども達が生活する場での感染症予防、衛生環境の向上を図るため、空調設備や自動水栓の整備を実施し、感染予防に努めました。 ・子育て支援センター、福崎幼児園、八千種小学校：空調整備 ・福崎幼児園：手洗い場自動水栓 ・田原小学校：空調設備の整備に伴う受電設備の改修
6	プレミアム付商品券事業	16,644,000	0	8,700,000	7,944,000	0	従来の"なっ得商品券" (総額6,600万円) のプレミアム分を10%から20%に拡大し、なおかつ、発行総額を1億800万円に増額し、地域経済の活性化を図りました。 6,000万円+プレミアム10%の600万円 = 6,600万円 ↓ 9,000万円+プレミアム20%の1,800万円 = 1億800万円
7	休業要請事業者経営継続支援事業【兵庫県協調事業】	6,433,333	0	0	6,433,000	333	コロナの拡大による県の休業要請に応じた事業者に対し、事業継続の支援を行いました。 (兵庫県との協調事業により、地方負担分20%の内、町の負担は1/3 ※県2/3)
8	水道事業会計操出事業	18,476,000	0	0	18,476,000	0	町内の全契約者に対し、水道料金(基本料金)を6ヶ月間免除したことにより影響を受ける水道事業会計に、町の一般会計から減免分の1/2を繰り出し、健全経営の維持に努めることができました。

No.	事業名	総事業費	(財源内訳)				事業の概要・効果
			国補助金	県補助金	臨時交付金	一般財源	
9	GIGAスクール構想事業 【端末機器等整備】	103,197,173	49,457,000	0	53,740,000	173	"GIGAスクール構想"の実現に向け、小中学校の児童・生徒1人1台タブレットを購入するとともに、各小中学校にプロジェクターを設置するなど、新たなスタイルの教育環境を整えることができ、情報教育を推進することができました。
10	GIGAスクール構想事業 【オンライン学習環境整備】	2,112,330	1,095,000	0	1,017,000	330	家庭学習を余儀なくされる状況において、オンライン学習の環境を整えるため、各小中学校にモバイルルーターやビデオカメラ、マグネットスクリーンを設置しました。
11	家庭学習支援事業	9,435,025	350,000	0	9,085,000	25	児童・生徒が授業や家庭学習で有効的にタブレット端末を活用するため、学習支援ソフトを導入し、効果的な学習を行うことができました。
12	小規模事業者応援事業【経営継続】	41,900,000	0	0	41,900,000	0	国や県の支援事業とは別に、町独自の支援策として創設しました。令和2年3月～6月のうちいずれかの月の売上が前年同月比20%以上減少している事業者（申請419者）に対し、一律10万円を支給し、事業継続の支援を行いました。
13	小規模事業者応援事業【感染症対策】	17,079,000	0	0	17,000,000	79,000	感染症予防対策に要する物品購入や工事を実施した事業者（申請185者）に対し、その経費を補助しました。（上限10万円）
14	子育て世帯応援給付金	71,050,140	0	0	70,800,000	250,140	0歳から大学生等の子のいる世帯の生活を支援するため、応援給付金を給付しました。（一人あたり2万円）
15	新生児世帯応援給付金	13,500,000	0	0	13,500,000	0	国が支給する特別給付金基準日より後に生まれた子のいる世帯の生活を支援するため、応援給付金を給付しました。（一人あたり10万円）
16	ひとり親世帯応援給付金	6,030,000	0	0	6,030,000	0	児童扶養手当を受給している世帯の生活を支援するため、応援給付金を給付しました。（子一人あたり3万円）
17	単身大学生等応援給付金	10,420,000	0	0	10,420,000	0	町内で単身生活を送る大学生等の生活を支援するため、応援給付金を給付しました。（一人あたり2万円）
18	学校給食費等無償化対応事業	58,818,480	0	0	47,619,000	11,199,480	6月～11月までの半年間、給食費を無償化したことに伴い、その期間に発生した約2,000人分の給食材料代、副食材料代に充当しました。

No.	事業名	総事業費	(財源内訳)				事業の概要・効果
			国補助金	県補助金	臨時交付金	一般財源	
19	学校給食費等無償化応援給付金	14,741,680	0	0	14,740,000	1,680	給食費の無償化に伴い、就学援助対象者等に無償期間中の給食費相当額（一人あたり3万円）を給付するとともに、私立こども園における給食費無償化期間中の副食材料代に充当しました。
20	新型コロナウイルス感染症対応物資購入事業	2,983,508	0	0	2,980,000	3,508	災害時における避難所のコロナ対策としての物資・備蓄品（簡易間仕切り、段ボールベッド、消毒液他）を購入し、万が一の状況に対する備えを講ずることができました。
21	学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業	21,017,094	7,500,000	0	13,500,000	17,094	学校の感染症対策等を徹底しながら子ども達の学習保障をするため、感染症予防に係る備品や消耗品(空気清浄機、冷風機、非接触体温計、フェイスシールド他)を購入し、感染予防対策を行うことができました。 また、密を避けるための分散授業を行うにあたり、環境の整っていない教室の空調設備を整備しました。（小学校4校6教室、中学校2校2教室）
22	感染症対策のためのマスク等購入支援事業	549,287	274,000	0	275,000	287	子ども達の学習保障をするため、国の補助金を活用し、マスクを購入しました。
23	指定管理者経営支援事業	1,000,000	0	0	1,000,000	0	「老人憩の家文珠荘」の指定管理者に対し、休業後の施設管理や経営等、円滑な再開を資するため支援を行いました。
24	庁内ネットワーク再構築及び会議室スマート化事業	5,331,260	0	0	5,000,000	331,260	コロナ感染拡大防止のための在宅勤務（テレワーク等）やWeb会議ができる環境整備、学校のGIGAスクール構想による回線増加に伴うネットワークの再構築整備を実施し、withコロナに対応した環境を整えました。働き方改革にも通じるものがあり、効果的な業務スタイルの構築に努めます。
25	高齢者インフルエンザ予防接種無料化対応事業	4,578,000	0	0	4,500,000	78,000	コロナとインフルエンザの同時流行のおそれがある中、コロナの重症化が懸念される高齢者の予防接種自己負担額(1,500円)を無料化にし、医療サービスの向上につながりました。 (対象者数：3,052人)
26	窓口対話支援システム設置事業	577,500	0	0	500,000	77,500	感染症予防対策として設置した窓口パーテーションやマスク着用の影響による「声の聴こえにくさ（特に高齢者、聴覚障がい者）」を改善するため、コミュニケーション（専用スピーカー）を設置し、適切な窓口対応を行うことができました。
合 計		432,785,004	58,676,000	8,700,000	353,362,000	12,047,004	